

## ■ミラノ万博会期終盤へ、日本館来館者数は150万人を突破！

ミラノ万博の会期は残すところ1ヶ月を切り、閉幕までに一度万博を見ようという方々が増えてきているようです。

万博会場は連日盛況で、8月29日より開場時間を1時間早めて午前9時より開場する措置を取っています。これを受け、日本館もより多くのお客様をお迎えするために9月25日より開館時間を30分早め、9時30分開館としております。

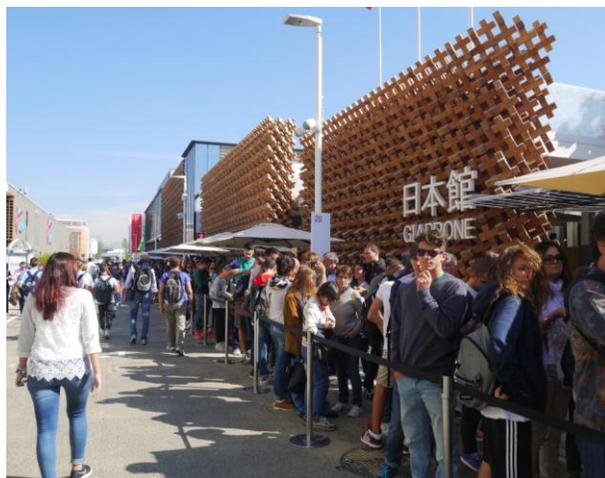
主催者の発表によると、万博の総来場者数は9月20日に1500万人を達成。日本館は会場内でも最も人気のあるパビリオンの一つとなっており、9月17日には総来館者数150万人を突破しました。現地報道でも「長時間並んでも観覧すべきパビリオン」として紹介されるなど、高い評価を受けています。

□本件に関するプレスリリースは以下のURLよりご覧いただけます。

<[http://expo2015.jp/news/pdf/press\\_release\\_150925.pdf](http://expo2015.jp/news/pdf/press_release_150925.pdf)>



▲大勢の来場者で賑わう万博会場



▲日本館の待ち列



▲日本館の盛況振りを報じる大手地元紙「ラ・レプブリカ」(9月20日付)



▲イタリア放送協会(RAI)でも人気館の日本館が度々紹介されています。(8月31日「Rai3」より)

## ■ミラノ日本人学校による日本館アテンダント体験イベント実施

日本館が誇るアテンダントのおもてなし、その舞台裏を覗いてみたいとは思いませんか？

日本がシルバーウィーク真っ最中だった9月22日、日本館ではミラノ日本人学校の中学生9名を招いて、日本館アテンダント体験イベントを実施しました。アテンダント業務の体験を通じて、生徒に日本館の「おもてなし」だけでなく、日本館の発信する日本食や食文化に対する理解を深めていただくとう企画されたものです。

当日は、アテンダントとしての心構えや、お辞儀や挨拶など接遇の基礎に関するオリエンテーションから始まり、その後は実際にアテンダントユニフォームを着用して待ち列や館内展示エリアでの来館者のお出迎えや誘導などを行いました。来館したお客様に、イタリア語や英語を使いながら日本館の展示について丁寧にご説明する場面も見られました。

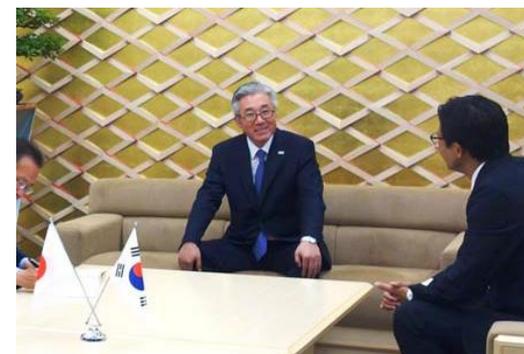
終了後には、小林浩人日本館館長より修了証書が授与されました。参加した生徒からは、「笑顔で挨拶をすると、来館者から笑顔で挨拶が返ってきて嬉しかった」「日本館は積極的に来館者と交流しているのが良いと思った」などの感想が寄せられました。



## ■ 日本館にご来館頂いた方々 (海外VIP)

日本館には海外より多くの要人にお越しいただいております。6月下旬～9月中旬に来館された方を以下にご紹介します。(括弧内は日本館来館日)

- ・韓国 キム・ジョンドク文化体育観光部長官 (6月23日)
- ・メキシコ ファン・ホセ・ゲラ・アブッド環境天然資源大臣 (7月17日)
- ・タイ ソンマイ・パーシー財務大臣 (7月18日)
- ・イタリア アニエーゼ・レンツィ首相夫人 (7月28日)
- ・ポーランド マウゴジャータ・オミラノフスカ文化・国家遺産大臣 (8月1日)
- ・モナコ パトリス・セラリオ内務大臣 (8月1日)
- ・タイ マハー・チャクリー・シリントーン王女 (8月22日)
- ・モロッコ アジズ・アハヌッシュ農業・海洋漁業大臣 (8月24日)
- ・クウェート アフマド・カレド・アル=ジャサール電力・水大臣 (8月29日)
- ・ロシア アルカジー・ドヴォルコヴィッチ副首相 (9月5日)
- ・ポーランド ヤヌシュ・ピエホチンスキ副首相兼経済大臣 (9月13日)
- ・イタリア ロマーノ・プローディ元首相 (9月16日)



キム・ジョンドク文化体育観光部長官 (韓国)



アニエーゼ・レンツィ首相夫人 (イタリア)



ロマーノ・プローディ元首相 (イタリア)



ヤヌシュ・ピエホチンスキ  
副首相兼経済大臣 (ポーランド)



アルカジー・ドヴォルコヴィッチ副首相  
(ロシア)



マハー・チャクリー・シリントーン王女 (タイ)

## ■ 日本館にご来館頂いた方々 (その他著名人)



**ポール・スミスさん**

世界的なファッションデザイナー、ポール・スミスさんが9月10日に日本館に来館されました。



**スーパーマリオ**

9月11日、誕生30周年を記念し万博会場を訪問したスーパーマリオが日本館に立ち寄ってくれました。菰樽ディスプレイ前では来館者との記念撮影を行いました。



**岡田奈々さん (AKB48)**

10月1日、AKB48の岡田奈々さんが社会遺産学芸員ガールとして日本館を訪問されました。展示内覧では特にメインショーのライブパフォーマンスをお楽しみ頂きました。

## ■ 日本館サポーター活動紹介



**熊倉 功夫さん**

「和食」のユネスコ無形文化遺産登録の立役者、熊倉功夫さん(静岡文化芸術大学学長)が9月30日に来館されました。日本食に込められた知恵や技を展示したScene II LEGACYなどを熱心にご観覧いただきました。



**木村 祐一さん**

「キム兄」こと木村祐一さんが10月2日に来館されました。ミラノ市内で開催されたイベントでは、イタリアの家庭にある食材と日本の食材を使って、簡単でおいしく作れる料理を紹介されました。

## 日本館Facebookカバー写真更新中!

日本館公式Facebookでは、日本館関係者に登場してもらい、閉幕までのカウントダウンを行っています。来館サポーターにも多数ご出演いただいておりますのでぜひご覧ください!  
 日本館公式Facebook

<http://www.facebook.com/expo2015.jp>



**陣内秀信さん**



**吉川隆弘さん**



**市川達也さん**

## ■ イベント広場 9月開催の様子

- ① 「神々の宿る地 宮崎の食」 (9月2～5日) 宮崎県
- ② 「ミラノ万博 徳島ウィーク ～JAPAN BLUE 徳島～」 (9月6～9日) 徳島県
- ③ 「姉妹都市大阪から魅力発信～Buon giorno da OSAKA!～」 (9月10～13日) 大阪市
- ④ 「ミラノ国際博覧会『和食文化』国際発信事業」 (9月14～15日) 文化庁
- ⑤ 「日本の國酒との出会い ～日本酒、本格焼酎・泡盛～」 (9月16～19日) 日本酒造組合中央会
- ⑥ 「燕三条の技と食」 (9月24～26日) 一般財団法人燕三条地場産業振興センター／三条市／燕市 (新潟県)
- ⑦ 「おいしい日本茶を、日本茶文化と日本茶機能の多様性とともに紹介」 (9月27～30日) 公益社団法人日本茶業中央会



## ■ミラノ万博関連ニュース

### ・ギネス認定の「世界一インターナショナルな朝食」(写真①)

9月13日、イタリアの製菓メーカー・フェレロ社によるイベント「ボンジョルノ・エントウジアズモ (Buongiorno entusiasmo)」が万博会場とローマの2会場で同時開催されました。各会場では「ヌテラ」(フェレロ社が販売するチョコレートスプレッド)、薄切りパン、牛乳、リンゴからなる朝食セットが、各5万食配布されました。本イベントには、イタリア人のみでなく、様々な国から参加者が集まったことから「世界一インターナショナルな朝食」としてギネス記録に認定されました。

### ・史上初の万博会場内マラソン「ケニア・エキスポ・ラン」(写真②)

9月10日、「ケニア・エキスポ・ラン (Kenya Expo Run)」と題し、万博会場内で行う史上初めてのマラソン大会がケニア等による主催で行われました。日中に行われた3キロメートル走は、走ることを楽しむ目的で行われ、子供からお年寄りまで500人ほどが参加。一方夜に行われた10キロメートル走には、約1,000人のランナーが参加しました。万博会場を東西に貫く大通り「デクマーノ」の一部を使ったコースを走る大勢のランナーに大きな歓声が送られました。

### ・世界のビールで乾杯！万博版「オクトーバーフェスト」(写真③)

9月19日、万博版「オクトーバーフェスト」と銘打ち、ビールをテーマにしたイベントが万博会場で行われました。開会式が行われたドイツ館のほか、オーストリア館やスロバキア館、チリ館等も参加し、ビールの試飲などが大規模に行われました。



## ■パビリオン紹介 ～オーストリア館～

人工的な展示ではなく、館内に本物の木々や植物が設置され、オーストリアの森が再現されているというユニークなパビリオンです。「BREATH AUSTRIA」のテーマの通り、植物が呼吸する蒸散の効果で、館内の気温は外部より数度低くなっており、森の新鮮な空気を楽しめる「癒し」の空間を演出しています。また、パビリオンの電力源に太陽電池を利用するなど自然エネルギーが活用されているのも特徴の一つです。

